

研究者海外派遣援助 成果報告書

記入日 20XX 年 4 月 1 日

公益財団法人 鹿島学術振興財団 御中

所属機関の名称は、大学院の
研究科、研究所まで記載
※申請時から変更がある場合は
下行に申請当時の機関名称を
() 書きのこと

所属機関・職名 ○○○大学大学院△△△研究科 教授
(申請時：□□□大学▽▽学科 准教授)

派遣研究者 財団 太郎

貴財団による研究者海外派遣援助の研究活動成果について、下記のとおり報告します。

※各記入欄は、字数制限がある場合はそれを超えない範囲で行数を増減のこと
フォントは、MS明朝、英文・Century 10pt (研究課題のみ12pt)

研究課題： ※申請時の研究課題を太字12ptで記入

(英語) ※英文も併記

派遣研究者： 財団 太郎 ※太字

(英語) Taro Zaidan ※姓はすべて大文字

所属機関・職名： ○○○大学大学院△△△研究科 教授 ※太字

(英語) Professor, Graduate school of …… ○○○University

派遣先： ●●国・■ ■大学 ▲▲教授

(英語) Professor, Graduate school of …… ○○○University

※申請時の相手側受入れ研究機関及び研究者を記載

※複数の場合は全て記載

派遣期間： 20XX年4月1日～20XX年3月31日(365日間)

※現地時間ではなく、日本の出入国日を記載

援助額： 395万円 ※採択決定額を記載

日程：

※日にち、訪問先、活動内容等を具体的に記載

Summary：(英文200単語程度)

目的：

※申請時の研究目的を記載

海外における研究活動状況：（和文2,000字以内）

※海外において行った研究の概要、海外における研究の動向などを主として記載

※図版を使用される場合、図、写真、表等合わせて5点以内

（図版は財団年報に掲載する際は全てモノクロ）

※書式に関する留意事項

a. 段落

段落先頭は一字下げ

b. 句読点

文末に打つ句点は「。」、文中に打つ読点は原則として「、」で表記

ただし、本文中あるいは尾注において外国語、外国文献等を記載する場合は読点の代わりにコンマ（,）を使用

c. 図表

必ずタイトルをつけ、図と表ごとに付番のこと

番号とタイトルは、ゴシック体で記載

d. 参考文献等

(1), (2), (3)・・・として記載

発表論文名，著書名，講演項目：（予定を含む、必要に応じて増減のこと）

※本派遣によって発表したもの

発表予定のものは末尾に（発表予定）とし、該当がない場合は「なし」と記載

(1) 財団太郎「●●の研究－▲▲－」『◎◎レポート』○○出版、20XX年10月

(2) 財団太郎、山田次郎「●●の研究－▲▲－」『月刊■ ■』XX号、20XX年5月（掲載予定）

以上

※(短期) (長期) シートが分かれているので該当する方を選択のこと

研究者海外派遣（短期）援助 会計報告書

記入例

記入日 2020年7月20日

公益財団法人 鹿島学術振興財団 御中

所属機関・職名 ○○○大学大学院△△△研究科 教授

氏名 財団 太郎

会計報告は下記のとおりです。

1. 研究課題

※申請時の研究課題を記入

複数回に分けて渡航した場合
「2. 派遣期間」の行をコピーして追記
日数は自動計算されるので、最終行の右
の欄に総計を追加記入のこと

	日本出国日		日本入国日	
2. 申請時派遣期間	2020/4/1	～	2020/6/30	(91日間)
実際の派遣期間	2020/4/1	～	2020/4/20	(20日間)
	2020/5/10	～	2020/6/30	(52日間)
				(総計72日間)

3. 当財団からの援助金額

166 万円

採択決定額を記入

4. 会計報告

支出実績合計

137.5 万円

※内訳は5のとおり

5. 使途内訳

※使途内訳より自動入力

費用項目	支出実績額			使途
	1日当たり	滞在日数	金額	
旅費 ・渡航費 ・渡航先での移動費			29.5万円	旅費に係る移動経路： ・成田⇄ボストン（往復） ・○○大学との研究打合せ
滞在費（短期）	1.5万円	72日	108.0万円	宿泊した施設名： ○○大学 ゲストハウス
援助金額 166万円		支出実績合計	137.5万円	※プラスは余剰金 +28.5万円

援助金額と申請時日数より
自動算出

実際の派遣日数を入力

余剰金がある場合、事務局に報告の上、
本報告書提出前に返戻手続きを完了のこと

金返戻日（発生した場合のみ）： 2020年7月10日

※(短期) (長期) シートが分かれているので該当する方を選択のこと

研究者海外派遣（長期）援助 会計報告書

記入例

記入日 2021年4月25日

公益財団法人 鹿島学術振興財団 御中

所属機関・職名 ○○○大学大学院△△△研究科 助教

氏名 財団 太郎

会計報告は下記のとおりです。

1. 研究課題

※申請時の研究課題を記入

複数回に分けて渡航した場合
「2. 派遣期間」の行をコピーして追記
日数は自動計算されるので、最終行の右
の欄に総計を追加記入のこと

	日本出国日		日本入国日	
2. 申請時派遣期間	2020/4/1	～	2021/3/31	(365日間)
実際の派遣期間	2020/4/1	～	2020/7/31	(122日間)
	2020/8/10	～	2021/3/31	(234日間)
				(総計356日間)

3. 当財団からの援助金額

385 万円

採択決定額を記入

4. 会計報告

支出実績合計

376 万円

※内訳は5のとおり

5. 使途内訳

※使途内訳より自動入力

費用項目	支出実績額			使途
	1日当たり	滞在日数	金額	
旅費 ・渡航費			20万円	旅費に係る移動経路： ・成田⇄ボストン（往復）
滞在費（長期）	1万円	356日	356万円	宿泊した施設名： ○○大学 ゲストハウス
援助金額 385万円		支出実績合計	376万円	※プラスは余剰金 +9万円

援助金額と申請時日数より
自動算出

実際の派遣日数を入力

余剰金がある場合、事務局に報告の上、
本報告書提出前に返戻手続きを完了のこと

金返戻日（発生した場合のみ）： 2021年4月10日